

教員数及び学位保有状況

(経営情報学科)

職 位	学 位	29歳 以下	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上	合 計
教 授 5 人	博 士	人	人	4人 1	5人	人	人	人	9人 1
	修 士				4				4
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
准教授 4 人	博 士			2					2
	修 士			1	1				2
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
講 師 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
助 教 0 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
助 手 0 人	博 士								0
	修 士								0
	学 士								0
	短期大学士								0
	その他								0
合 計 9 人	博 士	0	0	3	0	0	0	0	3
	修 士	0	0	1	5	0	0	0	6
	学 士	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期大学士	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0

※年齢は、2024年5月1日現在における満年齢

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・教授	フリガナ	ヒガシノ ヨシオ	
役職	経営情報学科長	氏名	東野 善男	
経歴	学歴			
	同志社大学商学部 卒業 (学位:商学学士) 日本福祉大学大学院国際社会開発研究科 修士課程修了 (学位:開発学修士)			
経歴	職歴			
	同志社女子大学 山田市 (嘉麻市) 立図書館 筑紫女学園大学 富山短期大学			
所属学会	中部図書館情報学会 西日本図書館学会			
現在の社会活動	公益財団法人図書館振興財団 専門書・学術書選書委員会選書委員 一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ 理事			
専門分野	図書館情報学			
研究テーマ	図書館情報資源 司書養成			
職務上に関する資格・免許	司書資格 学芸員資格			
著書、論文等の名称 (過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	なし			
(学術論文)	1. 図書館司書課程におけるデジタルアーカイブの教材活用について (論文) 2. 図書館司書課程における遠隔授業の取り組み (論文) 3. 図書館司書課程におけるマンガ資料論 (資料) 4. 図書館資料としてのフリーペーパー論 (論文)	単著 単著 単著 単著	2022.3 2020.9 2020.3 2019.3	中部図書館情報学会誌 62号 図書館学 117号 富山短期大学紀要 第56巻 富山短期大学紀要 第55巻
(その他)	1. 今学校司書に求められる働きとは (講師) 2. 児童サービスをデザインする (講師) 3. 学習指導と学校図書館 (講師) 4. 最近の図書館事情 (講師) 5. 児童・YAサービスについて (講師) 6. レファレンスサービスをデザインする (講師) 7. 著作権を学んで活動しよう 8. 図書館サービスをデザインする (講師) 9. 短期大学生を対象にしたデジタルアーカイブの教材活用について (研究助成) 10. 図書館をデザインする (講師) 11. 司書養成にビジネススキルは必要か (発表) 12. いま読み直したい『図書館と郷土資料』 (講師)	単著	2024.1 2023.10 2023.8 2023.7 2023.2 2022.10 2022.3 2021.11 2021.7 2021.2 2019.11 2019.11	小矢部市教育センター 学校司書研修会 株式会社ホクタテ 図書館業務従事者研修 令和5年図書館司書教諭講習 富山県立図書館 図書館実務講習会 朝日町図書館職員研修 株式会社ホクタテ 図書館業務従事者研修 富山県図書館を考える会会報 No. 68 株式会社ホクタテ 図書館業務従事者研修 富山第一銀行奨学財団 射水市図書館職員研修会 西日本図書館学会 秋季研究発表会 私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会第2回研究会

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・教授		フリガナ	コニシ タカシ	
役職	情報センター長, IRセンター長		氏名	小西 孝史	
経歴	学歴				
	平成13年 3月 新潟大学 工学部 情報工学科 卒業				
	平成15年 3月 新潟大学大学院 自然科学研究科 博士前期課程 修了				
	平成20年 3月 新潟大学大学院 自然科学研究科 博士後期課程 修了				
経歴	職歴				
	平成21年 4月 富山短期大学 講師				
	平成24年 4月 富山短期大学 准教授				
	令和 2年 4月 富山短期大学 教授 令和 5年 4月 富山国学院情報教育研究センター 教育研究員				
所属学会	電気電子情報通信学会, 日本生活支援工学会				
現在の社会活動					
専門分野	知能情報学・福祉工学・地理情報学				
研究テーマ	マルチエージェント, GPS, GIS				
職務上に関する資格・免許					
著書、論文等の名称（過去10年以内）			単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)]Selected Papers from the Japanese Conference on		共著	2011	Ios Pr Inc, pp.132-138
(学術論文)					
(その他)	プロジェクションマッピングを用いた効果的な富山短期大学PRの		単著	2016	富山短期大学 学長裁量経費
	学術研究助成基金助成金若手研究(B)		単著	2014-2015	(独)日本学術振興会
	文部科学省 大学改革推進事業大学教育再生加速プログラム テーマII 学修成果の可視化 実績報告書（平成26年度～令和元年度）		単著	2020	文部科学省 大学改革推進事業大学教
	大学教育再生加速プログラム（AP）テーマII「学修成果の可視化」 富山短期大学 学修成果の化しかによるPDCAサイク		単著	2020	文部科学省 大学改革推進事業大学教育再生加速プログラム テーマII 取組報告

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・教授	フリガナ	モリイズミ ヒトシ	
役職	運営管理部・部長	氏名	森井泉 仁	
経歴	学歴			
	富山大学 理学部 物理学科 卒業 学士 (理学) 武蔵野大学大学院 人間社会研究科 人間学専攻 修了 修士 (人間学)			
	職歴			
日立マクセル株式会社 立山科学株式会社 富山短期大学 経営情報学科				
所属学会	電気化学会、一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ			
現在の社会活動	富山県インターンシップ推進協議会・部会員 大学コンソーシアム富山 産学官金ネットワーク会議・委員 大学コンソーシアム富山 地域貢献部会・委員 一般社団法人 とやまソーシャルデザインラボ・代表理事 富山県生涯学習審議会・委員 富山県リカレント教育等産学官連携推進会議・委員 一般財団法人 大学・短期大学基準協会 「令和6年度短期大学認証評価 評価員」			
専門分野	DX(AI, IoT, デジタルデザイン)、エネルギー(再生可能エネルギー、リチウム電池, EV)、 「X(変革力)」 養成プログラム			
研究テーマ	技術開発分野：DX(AI, IoT, デジタルデザイン)、エネルギー ビジネス分野： 「X(変革力)」 養成プログラム			
職務上に関する資格・免許	危険物甲種、有機溶剤作業主任者、特定化学物質作業主任者、ISO9000/9001内部品質監査員、進路アドバイザー検定合格認定、メンタル心理カウンセラー			
著書、論文等の名称 (過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1. 高校生のための「仕事解説」	単著	2021.4	びじねす書房
	2. 技術者のための「Li-ion電池」解説	単著	2022.2	一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ
	3. はじめての「再生可能エネルギー」	単著	2022.2	一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ
	4. 実践「創造力・想像力」養成 ～新商品開発プログラム～	単著	2022.2	びじねす書房
	5. はじめての「電気自動車 (EV)」	単著	2022.3	一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ
	6. 実践「ビジネス」～仕事力の養成～	単著	2023.2	びじねす書房
	7. はじめての「DX：デジタルトランスフォーメーション」	単著	2023.2	一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ
	8. 実践「面接」～ポイントと回答例～	単著	2024.2	びじねす書房
(学術論文)	1. 日本仏教における人間観 (特定課題研究論文)	単著	2021.3	武蔵野大学大学院
	2. 屋内太陽光発電システム	単著	2022.4	一般社団法人とやまソーシャルデザインラボ
(その他)	<取得特許>			
	リチウム電池 (特許4218792号(主) 特許4367951号(主))	共		特許庁
	リチウム電池 (特許4911813号(共) 特許5592819号(主))	共		特許庁
	リチウム電池 (特許5043244号(主) 特許5347043号(主))	共		特許庁
	カーボン電極 (特許5082016号(単)) W02013114698A1 (超モノづくり大賞「環境部品賞」受賞)	単		特許庁 (国際特許PCT)
	蓄光材料 (特許6289824号(共) 特許6341871号(共))			日刊工業新聞/経済産業省後援 特許庁
	蓄光材料 アメリカ (US10626325(共))			特許庁 (国際特許PCT)
	<公開講座等>			
	1. ノベル賞「リチウムイオン電池」とスマートフォン	単	2021.8	県民カレッジ連携講座
	2. はじめての「再生可能エネルギー」	単	2022.8	滑川市福寿大学
	3. 「創造力が人生を豊かに」～楽しく脳トレしましょう!!～	単	2023.8	県民カレッジ連携講座
	4. 「現代社会と人間Ⅱ」～人生 100 年時代論～	単	2023.9	大学コンソーシアム富山
	<補助金事業・研究開発・企業支援>			
	1. 平成26年度再生可能エネルギー 熱利用高度複合システム案件形成調査事業	共	2014.4	環境省
	2. 自立・分散型低炭素エネルギー社会構築推進事業	共	2014.4	環境省
	3. AIを活用した職種及びGPA予測システム開発	単	2022.10	2022.10運用開始 日経新聞掲載2022.10.7
4. DX(IoT, AI)、GX(再生可能エネルギー)技術開発支援	単	2022.9-	県内企業 (継続中)	
5. デジタルデザイン企業連携PJ	単	2023.4-	県内企業 (継続中)	
6. 生成AI逆活用<個性発見>システム開発	単	2023.7	2023.10運用開始 日経新聞掲載2023.7.26	
7. デジタルサイエンス「3次元+2次元予測法」開発	単	2023.12	2023.10運用開始 日経新聞掲載2023.12.8	
8. X力 (変革力) 養成プログラム開発	単	2024.4	2024.4運用開始 日経新聞掲載2024.4.17	

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・教授		フリガナ	タカギアヤコ
役職	企画戦略部次長 広報センター長		氏名	高木綾子
経歴	学歴			
	玉川大学教育学部 教育学科 卒業 学士 (教育学) 富山大学大学院 経済学研究科修士課程 企業経営専攻 修了 修士 (経営学)			
	職歴			
富山テレビ放送(株)報道制作局制作部 中部日本放送(株)報道局報道部 (株)チューリップテレビ放送報道制作局報道部 北日本放送(株)ラジオセンター 学校法人浦山学園 富山情報ビジネス専門学校 富山短期大学 経営情報学科				
所属学会	日本ビジネス実務学会・異文化経営学会 日本労務学会			
現在の社会活動	富山県立小杉高等学校 評議員 富山地方労働審議会 公益委員 富山労働局キャリアコンサルタント更新講習運営委員会委員 異文化経営学会 理事			
専門分野	社会科学 社会心理学			
研究テーマ	人的資源管理 キャリアデザイン 秘書学			
職務上に関する資格・免許	エデュケーション・キャリアカウンセラー 交流分析士認定1級			
著書、論文等の名称 (過去10年以内)			単著 共著	発行又は 発表の年月
(著書)	随筆新聞記事教材2年担当	単著	2014.7	北日本新聞朝刊
(学術論文)	1. インターンシップが中小企業の新卒採用に与える影響に関する実証研究	単著	2020.3	富山大学大学院経済学部修士論文
	2. インターンシップが中小企業の新卒採用に与える影響ー情報経済学の視点からー(研究ノート)	単著	2021.3	ビジネス実務論集
(その他)	1. 講演「農業自社製品を売り込む」	単	2017.2	新川森林組合
	2. 講演「自分も周りも幸せになる生き方について」	単	2017.3	JAなんと総会
	3. 講演「子どもの心に寄り添う」	単	2017.6	富山県保育士会
	4. 講演「相手の心に寄り添う新しい生き方」	単	2018.4	射水市商工会女性部会
	5. 報告発表「中小企業の新卒採用に影響を及ぼす情報の非対称性に関する実証研究」	単著	2019.1	異文化経営学会北陸部会第3回研究会
	6. 報告発表「学生の進路選択行動調査」	単著	2020.5	学長裁量経費研究発表
	7. 講演「コミュニケーション力を高めよう」	単	2021.8	滑川福寿大学
	8. 講演「信頼関係を築くコミュニケーション力」	単	2022.5	富山県歯科医師会
	9. 講演「コミュニケーション能力を高めよう」	単	2022.5	高岡商工会議所青年部
	10. 講演「信頼関係を築く接遇とコミュニケーション」	単	2023.6	高岡圏域病院施設給食研究会

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・教授	フリガナ	タナカ ユカコ	
役職	教育研究部次長・入試センター長	氏名	田中 夕香子	
経歴	学歴			
	金沢大学 教育学部小学校教員養成課程 卒業 学士 (教育学) 富山大学 大学院経済学研究科企業経営専攻 修了 修士 (経営学)			
	職歴			
富山富士通株式会社 学校法人浦山学園 富山情報ビジネス専門学校 富山短期大学 経営情報学科 富山国際学園情報教育研究センター教育研究員				
所属学会	日本情報経営学会、日本教育工学会			
現在の社会活動	日本情報経営学会 編集委員 大学コンソーシアム富山 教育連携部会高大連携 委員 大学コンソーシアム富山 教育連携部会富山県進学パンフレット 委員			
専門分野	経営情報学、教育工学			
研究テーマ	企業と情報教育、情報リテラシー、DX推進と人材育成			
職務上に関する資格・免許	初級システムアドミニストレーター、Microsoft Office User Specialist Word2000上級 (Expert) レベル、Microsoft Office User Specialist Excel2000上級 (Expert) レベル、高等学校教諭1種免許状 (国語)			
著書、論文等の名称 (過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)				
(学術論文)	1. 組織内の短大卒者の位置付けと富山県の産業特性を意識した短期大学情報リテラシー教育のあり方	単著	2022. 3	富山大学大学院 (修士論文)
	2. 地域企業で求められるDX人材を意識した短期大学情報リテラシー教育の再検討 (査読付)	共著	2022. 4	日本情報経営学会 Vol. 42 No. 1
(その他)	<学会・研究会発表>			
	1. 経営情報系短期大学生の情報教育のあり方の検討 -採用実績との整合性から (研究発表)	単	2021. 3	北陸の経営と情報を考える会 第60回研究会
	2. 経営情報系短期大学卒業生に採用担当者が求める情報リテラシーの現状 (研究発表)	共	2021. 6	日本情報経営学会 第81回全国大会 予稿集 (pp. 77-80)
	3. 業務に対する意識が短大生の情報リテラシーに与える影響 (研究発表)	共	2021. 10	日本情報経営学会 第82回全国大会 予稿集 (pp. 61-64)
	4. DX 人材を意識した短期大学情報教育カリキュラム (研究発表)	共	2022. 6	日本情報経営学会 第83回全国大会 予稿集 (pp. 119-122)
	5. 情報システム利用による営業職業務の知識共有と継承 (研究発表)	共	2023. 6	日本情報経営学会 第85回全国大会 予稿集 (pp. 61-64)
	<公開講座>			
	1. 人生100 年時代を賢く過ごす ~ICT と情報活用について ~	単	2020. 9	富山短期大学公開講座 (ウイング・ウイング高岡)
	2. ICTにより変化する私たちの生活	単	2021. 9	KNB富山短期大学ラジオ講座教えてティーチャー
	3. セカンドステージの歩き方-豊かな時間を過ごすため- (ICT分野テーマ担当: 人生100年時代を賢く過ごす)	単	2022. 11	富山県民生涯学習カレッジ新川地区センター 特別講座
4. デジタル技術と社会の変化 -DXで変わる社会-	単	2023. 9	滑川市福寿大学	
<出張授業>				
1. デジタル化で変わる暮らしと仕事	単	2022. 12	高岡向陵高等学校	
2. 業務で求められる知識とスキル	単	2024. 1	上市高等学校	

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・准教授	フリガナ	ハルナ リョウ	
役職		氏名	春名 亮	
経歴	学歴			
	2002年3月:大阪工業大学工学部(第I部)経営工学科 卒業 学士(工学) 2004年3月:大阪府立大学大学院工学研究科電気・情報系専攻経営工学分野博士前期課程 修了 修士(工学) 2007年3月:大阪大学大学院情報科学研究科情報数理学専攻博士後期課程 修了 博士(情報科学)			
	職歴			
所属学会	2007年4月～2019年3月:金沢学院大学 2019年4月～:富山短期大学経営情報学科(現在に至る)			
	日本経営システム学会, 日本経営工学会			
現在の社会活動	2014年4月～:日本経営工学会北陸支部運営委員(現在に至る) 2023年5月～:日本経営システム学会第22期評議員(2025年5月まで) 2019年7月～:一般社団法人富山県経営者協会IT・インフラ部会 委員(現在に至る)			
専門分野	社会システム工学			
研究テーマ	データサイエンス			
職務上に関する資格・免許				
著書、論文等の名称(過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	富山(富山大学・富山県・富山市)ICT・DS教育支援事業 ICT活用ハンドブック「ICT「こんなときどうする?」-富山県内の学校における取組(2021)から-	共著	2022. 2	第4章「情報モラルのエッセンス」(p. 16-17)担当, 富山(富山大学・富山県・富山市)ICT・DS教育支援事業
(学術論文)	1. FUZZY SHAPLEY VALUE BASED ON LINEAR SOLVABLE FORMULATION	共著	2016. 3	An International Journal of Research and Surveys, Vol.10, No. 3, pp.621-628
	2. EDGE RANKING IN GRAPH USING DISCRETE CHOICE	共著	2016. 3	An International Journal of Research and Surveys, Vol.12, No. 6, pp.1919-1928
	3. 個人属性および嗜好情報に基づく対象選択のためのモデル化	単著	2017. 3	金沢学院大学紀要第15号, pp. 111-114
	4. 個人の属性と対象の特性に基づく数理的意思決定	単著	2018. 3	金沢学院大学紀要第16号, pp. 94-97
	5. 大学スポーツ選手の食行動変容ステージに影響を及ぼす要因と食生活の実態	共著	2018. 4	日本食育学会誌, 第12巻第2号, pp. 125-134
	6. Statistical Model for Observed Data by the Object Selection of Decision Maker under Uncertainty and Ambiguity	単著	2019. 3	金沢学院大学紀要第17号, pp. 205-208
	7. 富山短期大学におけるAI初級教育プログラムの構築	共著	2023. 3	富山短期大学紀要第59巻pp. 78-85
	8. 大人数授業かつ反転授業における ICT 機器の導入試行	共著	2024. 2	摂南大学教育学研究No. 20. pp. 45-55
	9. 富山短期大学におけるAI初級教育プログラムの運用	共著	2024. 3	富山短期大学紀要第60巻pp. 51-57
(その他)	<外部資金調達> サービス・サイエンスにおける確率的不確実性および曖昧性の下での意思決定 <受賞> On Analysis Model of Observed Data about Selection of Decision Maker under Uncertainty and Ambiguity ※Outstanding research achievement and contribution award <富山短期大学公開講座> 5G(第5世代移動通信システム)時代の到来に備えて 新しい通信技術などによって変わる私たちの暮らし <講演>	単著	2017～2019	科学研究費助成事業, 基盤研究(C) (一般) ※2021年3月まで延長
	1. 個人情報や著作物を扱う際の注意について	単著	2021. 11	富山大学ICT・DS教育支援事業「高校オンライン交流会」
	2. 生成AI活用における心得	単著	2024. 3	富山大学ICT・DS教育支援事業 令和5年度第3回オンラインセミナー
	<学会等での口頭発表> 1. 個人属性および嗜好情報に基づく行動選択の最適化	単著	2017. 10	第59回日本経営システム学会全国研究発表大会講演論文集, pp. 124-127
	2. 可能性回帰分析に基づくファジィシャープレイ値の導出	単著	2018. 11	日本電気学会情報システム研究会予稿集, pp. 23-26
	3. 私立文系総合短大におけるAI・データサイエンス教育の取り組み	共著	2021. 9	2021年度 私情協 教育イノベーション大会 資料集 p. 198
	4. 繰り返し授業における学修成果と学生満足度の差異から見た授業ICT化への考察	共著	2022. 9	2022年度 私情協 教育イノベーション大会 資料集 p. 238
	5. 富山短大におけるAI初級教育の取り組み	共著	2022. 9	2022年度 私情協 教育イノベーション大会 資料集 p. 251
	6. 富山短期大学における「データ・AI・情報リテラシー」教育への取り組み	共著	2023. 9	2023年度 私情協 教育イノベーション大会 資料集 p. 201
	7. 大人数反転授業時におけるICT機器の活用試行	共著	2023. 9	2023年度 私情協 教育イノベーション大会 資料集 p. 217
	<国際会議発表> 1. Impedance Knowledge and Reliability of Internal Model in Motor Learning	共著	2021. 7	6th International Conference on Business Management of Technology (BMOT 2021)
	2. Multi-Item Multi-Stage Production Inventory Model Using AVaR and Permission Value	共著	2022. 7	7th International Conference on Business Management of Technology (BMOT 2022)

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・准教授	ツガナ	フジノ ユタカ	
役職	副学科長	氏名	藤野 裕	
経歴	学歴			
	立教大学 経済学部 経済学科 卒業 学士 (経済学)			
	立教大学大学院 経済学研究科 博士課程前期課程 修了 修士 (経済学)			
	立教大学大学院 経済学研究科 博士課程後期課程 単位取得後退学			
経歴	職歴			
	国際医療福祉大学医療福祉・マネジメント学科助教、立教大学経済学部会計ファイナンス学科助教			
	四日市大学経済学部専任講師、明海大学経済学部専任講師、日本農業経営大学校専任講師			
	富山短期大学経営情報学科専任講師、富山短期大学経営情報学科准教授 (現在に至る) 富山短期大学経営情報学科副学科長 (現在に至る)			
所属学会	日本会計研究学会、会計理論学会			
現在の 社会活動	日本会計研究学会、会計理論学会			
専門分野	会計学、経済学			
研究テーマ	会計学と経済学の接点			
職務上に関する 資格・免許	日商簿記1級			
著書、論文等の名称 (過去10年以内)		単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)	1 経済系のための情報活用2 Office2019対応 統計データの分析	共著	2020.10	実教出版株式会社
	2 経済系のための情報活用1 Office2019対応 統計データで学ぶ情報リテラシー	共著	2019.10	実教出版株式会社
(学術論文)	1 新型コロナウイルス感染症が及ぼした家計消費支出への 影響について	単著	2022.3	富山短期大学紀要第58巻
	2 会計数値の比較可能性に関する一考察	単著	2020.3	富山短期大学紀要第56巻
	3 マイナス金利に影響を受ける会計上の問題について	単著	2018.3	明海大学経済学論集第30巻第2号
	4 平成28年東温市事業所現状把握調査からみる市内事業所 の人材不足	単著	2017.11	仕事能力研究会平成29年度学会誌
	5 外貨換算会計における換算レートについて	単著	2017.9	明海大学経済学論集第30巻第1号
	6 生産性向上設備投資促進税制による物価変動に関する一 考察	単著	2016.3	明海大学経済学論集第28巻第3号
	7 機会費用概念による費用認識	単著	2015.3	四日市大学論集第27巻第2号
(その他)	1 アルビスでちょっと「エンカル」かんがえる。親子で参 加！ミニ講座！	単	2021.10	とやかエンカルフェア アルビス株式会社
	2 教えてティーチャー統計情報の利活用について—	単	2021.7	KNBラジオとれたてワイド朝生！
	3 中小企業の熱意が田川を変えていく 2017年中小企業振興基本調査	共	2019.2	福岡県田川市産業振興会議
	4 東温市を支える中小零細企業 —平成28年東温市事業所現状把握調査—	共	2017.11	愛媛県東温市産業建設部

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・准教授	ワカナ	ヤマニシ ヒロアキ	
役職		氏名	山西 宏明	
経歴	学歴			
	学習院大学法学部政治学科卒業 学士（法学） シンガポール国立大学大学院政治学研究科修了（社会科学修士）			
経歴	職歴			
	(株)北陸銀行 (独)国際協力機構(インドネシア事務所、東ティモール国援助調整アドバイザーなど) 富山第一高等学校 富山短期大学 経営情報学科			
所属学会	中部地区英語教育学会 日本CLIL教育学会 日本ESD学会 日本リメディアル教育学会			
現在の社会活動	滑川市総合計画審議会委員			
専門分野	※富山短期大学 地域・高等学校等 出講プログラムと同じ内容			
研究テーマ	※富山短期大学 地域・高等学校等 出講プログラムと同じ内容			
職務上に関する資格・免許	高等学校教諭一種免許状（英語） 中学校教諭一種免許状（英語） 実用英語技能検定1級			
	著書、論文等の名称（過去10年以内）	単著 共著	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
(著書)				
(学術論文)	1. 短期大学におけるビジネス英語教育 一高等学校との効果的な接続を目指して一 2. 「英語で学ぶSDGs」(公開講座)の実践報告 3. 海外の高等教育機関向けESD手引きの分析 (研究ノート)		2022.3 2023.2 2023.3	富山短期大学紀要 J-CLIL Newsletter Vol. 10 富山短期大学紀要
(その他)	1. 英語で学ぶSDGs(公開講座) 2. 日本ESD学会第5回大会企画セッションパネリスト 3. 授業実践報告 ChatGPTを活用した英文ビジネスEメール作成 4. ChatGPTを活用した 英文ビジネスEメール作成 能力を向上させる取り組み(実践活動報告)		2022.8 2022.11 2023.12 2024.3	富山短期大学公開講座 日本ESD学会 日本リメディアル教育学会東海・北陸支部 富山短期大学紀要

教員紹介

学科・職名	経営情報学科・准教授		フガナ	ヤマシタ ユウスケ
役職			氏名	山下 裕介
経歴	学歴			
	2003年3月 上武大学経営情報学部経営情報学科卒業 学士（経営情報学）			
	2005年3月 作新学院大学大学院経営学研究科経営学専攻博士前期課程修了 修士（経営学）			
	2008年3月 駒澤大学大学院商学研究科商学専攻博士後期課程修了 博士（商学）			
経歴	職歴			
	2015年 4月- 現在 駒澤大学経済学部 非常勤講師			
	2015年 4月- 2016年3月 作新学院大学経営学部 特任准教授			
	2016年 4月- 2023年9月 作新学院大学経営学部 准教授（テニュア）			
2023年10月- 現在 富山短期大学経営情報学科 准教授（テニュア）				
所属学会	日本経営学会 日本経営倫理学会 日本比較経営学会 労務理論学会 工業経営研究学会 企業経済研究会会員 日本カント協会			
現在の社会活動				
専門分野	経営学 企業倫理 企業の社会的責任（CSR）論 消費者行政 官僚組織論			
研究テーマ	日本行政組織における総合調整機能の解明 消費者庁の総合調整機能発揮プロセスの解明			
職務上に関する資格・免許	2015年6月 作新学院大学大学院経営学研究科 博士前期課程・研究指導教員資格取得 （審査分野：総合経営） 2017年7月 作新学院大学大学院経営学研究科 博士後期課程・研究指導教員資格取得 （審査分野：経営学、企業倫理） *（いずれも当該大学院独自の審査結果。文部科学省大学設置・学校法人審議会の教員資格審査によるものではない）			
著書、論文等の名称（過去10年以内）			単著 共著	発行又は 発表の年月
(著書)	『日本の消費者行政とCSR・企業倫理』 （*研究書）（*阿南久・元消費者庁長官推薦図書）	単著	2023年	中央経済社
	『企業倫理研究序論—経営学的アプローチと倫理的考察』 （*研究書）	単著	2017年	文理閣
	百田義治編著『現代経営学の基本問題』 （第15章「企業倫理の基本問題」担当）	共著	2020年	中央経済社
	足立辰雄編著『ビジネスをデザインする：経営学入門』（第11章「女性、高齢者、障害者が活躍するビジネス」担当）	共著	2016年	ミネルヴァ書房
(学術論文)	A View of "Corporethics" as the Practice for Corporate Ethics: Insights and Implementation Process（査読付き）	共著	2014年9月	駒澤大学経済学会編『経済学論集』第46巻（第1号）47-55
	「企業倫理研究の方法論—日本とアメリカにおける論争の比較研究—」	単著	2018年3月	作新学院大学編『作大論集』（第8号）115-127
	「消費者庁設置構想をめぐる論争の研究」（推薦により査読免除）	単著	2019年2月	駒澤大学経済学会編『経済学論集』第50巻（第4号）17-34
	「内閣府消費者委員会の機能と課題」	単著	2022年8月	作新学院大学編『作大論集』（第15号）143-171
	「消費者庁とCSR・企業倫理 —包括的なCSR・企業倫理行政を実現する体制・制度の検討—」（査読付き）	単著	2022年10月	駒澤大学経済学会編『経済学論集』第54巻（第1号）1-15
	「元・消費者庁長官へのヒアリング実施報告とその解説・考察 —消費者行政における総合調整機能と生活者・消費者市民—」	単著	2023年2月	作新学院大学編『作大論集』（第16号）107-126
(その他)	平成19年度 学生および学生団体の表彰（個人・成績優秀者）	単	2008年3月	駒澤大学 同窓会
	平成19年度 学長賞（大学院・博士後期課程）	単	2008年3月	駒澤大学
	平成19年度 特に優れた業績による返還免除の認定（大学院第一種奨学金・全額免除）	単	2008年5月	独立行政法人 日本学生支援機構
	特別社員称号	単	2016年3月	日本赤十字社
*その他に学会での口頭報告や講演等、多数あるが紙幅の関係により割愛する。				